

JARL
倉敷クラブ報

第228号

2000年6月10日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録号 31-1-1)

クラブ局 **JA4YAB**

クラブ代表者 若林広征 (JH4GNE)

〒710-0814 倉敷市石見町2-30 ☎086-425-3355
URL <http://mxl.tiki.ne.jp/~jg4bcg/ja4yab.htm>

目 次

はじめに	JH4GNE	1
第42回JARL通常総会はこだて総会出席記	JA4KI	2
AWARD VIEWS	JA4XZR	6
倉敷天領夏祭り開幕	JI4GAU	8
CQ local	JH4EOV	9

次回定例MEETINGのお知らせ

日 時: 平成12年 8月12日(土) 18時 30分~20時30分
場 所: 市内白楽町 倉敷商工会議所 (駐車場有り)
[当日 入口の案内板にて会場をご確認下さい]
次回以降の定例MEETING予定月/日: 10/14, 12/9, 2/12

倉敷クラブ管理のレピーター局

JR4WH 439.76MHZ (運用責任者: JH4EOO)
JP4YCK 1292.58MHZ (運用責任者: JA4AXM)

倉敷クラブ役員

会長(代表者)	JH4GNE	アワード担当	JA4XZR
副 会 長	JI4GAU	クラブ報担当	JA4YU
庶 務 担 当	JH4EOV	クラブ報担当	JA4AJB
会 計 担 当	JH4DDG	養成講習担当	JA4KI
会 計 監 査	JH4EOO	養成講習担当	JA4YU
ミーティング担当	JR4BXK	養成講習担当	JH4EOV
ミーティング担当	JG4BCG		

クラブ報の原稿は奇数月末までになるべく早めにお送りください
なお、1ページ分の大きさは表紙の外枠の寸法内に収めてください
クラブ報担当: JA4YU, JA4AJB

クラブ報の配布はミーティングにご出席者各位お持ち帰りを原則としておりますので、ミーティング欠席の場合には代理で受け取られる方へご依頼下されませうお願いいたします。

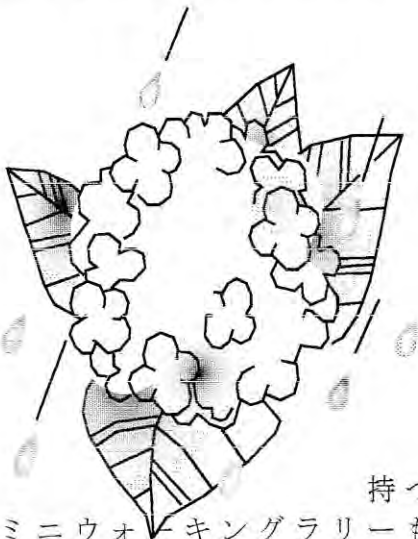
はじめに

d e J H 4 G N E

クラブの定例総会ですが、例年通り4月のミーティングの席で成立の確認の後11年度の決算報告並びに事業報告が承認されました。その後12年度の事業予定が報告され、質疑応答がなされ無事に終了しました。

然したる変化の無いクラブ運用に成りそうですが、どうすることがクラブ員にとって一番有意義なことか考えて行く必要があります。

7月は今回のクラブ報に掲載されている倉敷天領夏祭り公開運用があります。クラブの貴重な公開運用行事ですので多くのバンド・モードでサービス出来るようにクラブ員各局の積極的なご参加をお待ちしています。



去る5月21日に春の移動ミーティングで15名の参加によって「しまなみ海道」に行つて来ました。晴天で初夏を思わす様な暑い1日でしたが、平山郁夫美術館見学・耕三寺参拝と文化と歴史を感じさせる旅になりました。

その後JA4XR福岡さんの尽力により昼食も無事済ませる事が出来て大感謝でした。

午後からはシトラスパークで色々な花に囲まれてフルーティな時間を持つことが出来ました。また園内では

ミニウォーキングラリーもあつて抽選による記念品に期待をしている今日この頃です。帰りに寄つた福山市の「バラ祭り」ではアマチュア無線の公開運用を見学したかったのですが運用がされていなくて残念でした。

今年は毎年クラブで参加していたJARL総会が函館市で開催されるため余りに遠くて参加できないために行つた春の移動ミーティングでしたが、来年のJARL総会が近い所で開催される予定でしたら来年こそは参加してみたいと思います。

ただJARLの重みの程はいかばかりか測りかねは致しますが、まあ兎も角にもJARLでしょうから。

第42回JARL通常総会はこだて総会出席記

J A 4 K I 吉岡謙

函館へは、総会前日に開催される評議員会のために、前日の5月20日(土)朝8時すぎに、空路東京(羽田)から到着した。羽田を出発するときは、小雨で霧が立ちこめており、飛が上ったらすぐ下界が見えなくなり、雲の上を飛んだのは約1時間半の飛行時間のうちのほんの15分間位で、函館も東京と同じ天候で、函館山下の方だけしか見えなかった。寒いだろうと、たくさん着込んだので、寒くは無かったが、風は強かった。

函館へ来たのは、1989年の登別総会の時以来の二度目である。評議員会が終つて、ホテルのチェックインタイムまでの間、市内を見学することにしたが、眺望で有名な函館山へゆく市内バスは、霧でおおわれていて眺望がきかず、「天候不良のため欠航」していたし、ロープウエーも、動いている様子ではなく、2本のワイヤーが、下から2合目位までだけ見えしているだけだった。

日本最古のコンクリート電柱を見て写真を撮ったり、函館駅の周辺を歩いたりして早目にホテルへ入った。

21日(日)は朝6時に起床した。すぐカーテンを開けてみると、昨日と戻りない天気である。8時半前ころに、函館駅前から市内電車に乗り、9時ころ会場の市民会館へ到着した。丁度役員の方々も到着されたところで、総会の立看板の前で、写真を撮った。北海道での総会は、これで1968年以来4回目である。

受付は、今回は4・5・6エリアが一つの窓口になっており、入場券を提出して、資料や記念品をもらい、コールサインをネームプレートに記載した。弁当を申し込んだり、写真を注文したりして、会場に入り、カメラ・アングルの良い席へ座った。私の委任状は82通だった。今年は、毎年お目にかかっているJA4DDAの春藤さんにお目にかかることができた。昨年は、2000年問題でQRLの為、総会を欠席されたが、今年は奥様と来ておられる由だった。

10時に縦帳が上がったが、下手の司会者席が無人で、何の音も出ない。しばらくし

て、車イスの女性が出て来て司会がはいりました。ハンドキャップを持っている方の司会は、はじめのように思った。

来賓紹介、役員紹介、JARL事務局の役職者紹介があり、JASATQ原北海道地方本部長より開会あいさつ、JAIAN原会長より会長あいさつ、続いて来賓あいさつ、祝電披露と続いた。

この後表彰に入り、30年以上～(10年きざみで)～70年以上会員であった方々への表彰、JARLのQSL転送業務を32年間扱ったHAMサービス社への表彰、JARL主催コンテストクラブ対抗部門年間総合第一位の関西コンテストマニアクラブへ賞状と楯が贈られた。私の所属しているJARL倉敷クラブからは、JA4YUさんとJA4AJBさんが40年表彰を受賞された。

ここで開会行事が終り、来賓が退席され、約15分の休憩に入った。この休憩時間中に、展示を見たり、はこだて総会特設局8J8HKDとQSOしたりした。

11時に再開され、総会成立についてJARL事務局長より、3月7日現在の会員数113,484名、本日1050現在出席者数947名、委任状数21,863通、出席したものとなる会員数22,810名で本総会は成立する、と発表された。

続いて議長と副議長の指名が行われ、JASOW、JASANQ、JASGSGの3名が指名された。開催エリア外の人で、議長団に入ったのは、おいぶん久しぶりのように思った。ここで司会者から議長団へ進行がバトンタッチされ、議長より書記2名と議事録署名人が指名され、書記も壇上へ上り、議事に入った。

冒頭議事進行について動議があり、「自分は、千通余の委任を受けてここへ来た。よって質問時間を多くしてほしい。」と発言されたが、議長は「議長団が判断する」と返答した。しかしこの動議には矛盾があると思う。その理由は、総会の委任は、「議決権」のみであり、質問については委任事項に含まれていないと思う。

第1号議題 平成11年度業務報告の件と、第2号議題 平成11年度収支決算承認の件は、関連ありということで一括上呈され、理事者から説明された。説明の後、質問が始まったが、12時になったところで、質問が中断され、昼の休憩となった。

記念撮影は、市民会館の入口の前庭で行われたが、カメラは屋上にあった。少し

雨が降っていたが、予定どおり撮影できて、よかったと思う。終わってから会場の入口へ戻り、弁当を受けとり、ロビーのソファで食べた。会場内は飲食禁止になっているところが多いが、ここもその例にもれなかった。先回の北海道の総会的时候は、寒い屋外で昼食をとったが、今回は大いに助かった。しかし、量の多いこと！多分今までの総会の弁当の中で、一番ボリュームがあったように思う。

昼の休憩中は、メーカーの展示を見たり、出張販売されている土産を買ったり、2000年の特設局 8M2000とQ50Lたりした。

13時に再開されて、1420すぎまで質疑応答が続いたが、4エリアの人からの質問もあった。しかし、ほとんどが常連によるものであって、自分の意見以外は正しくない、という調子のもので、本当に笑のあるものではなかったように思えた。2時間余を費して、1424に拍手多数で承認された。

続いて第3号議題 平成12年度事業計画案承認の件と第4号議題 平成12年度収支予算案承認の件が、関連ありということで一括上呈された。理事者からの説明の後には質問が始まったが、議題に無関係のことをとうとうとしゃべったり、理事者の個人攻撃をやってみたり、毎回記すとおり、しゃべればしゃべるほど自分の馬鹿をさらけ出し、人間性とうたがわれるようなものが多くあった。

途中、帰る都合で、一人・二人と退出する人が続いた。私の近くへ座っていた4エリアの人も、15時から16時すぎにかけて次々と退出した。多分函館空港から帰ると、本田中に帰宅できるからであろう。

1607に、拍手多数で承認された。いつも思うのだが、終わったことの1・2号議題に2時間余を費したのならば、将来のことを決める3・4号議題を1時間半余で済ませるといのは、どうも納得が行かない。

続いて最後の第5号議題 定款第20条第2項ただし書による理事承認の件が上呈され、会長から説明があった。今までやって下さったJAIDM海老沢さんと、7K4WWX吉田さんが退任され、その後任として、JMIMNW竹内さんと、JH1HNH(ex JASAOI)海江田さんが会長より推薦された。

質問は、もちろんまじめるものもあるが、現在の世の中の常識に外れたものもあり、

やや心配していたところ、この議題を担当したJA5454さんの名采配で1625
拍手多数で無事承認され、おぐこの講事を終了した。

1633に殺帳がより、何もない舞台の上にJA1CD渡辺中央選挙管理会長が
られ、今回のJARL役員選挙についていろいろと報告された。今77歳とのことで
あったが、説明は理路整然としており、ご苦労がよくわかった。

1701に新役員が舞台に上り、JARL事務局長より役職名と共に紹介された。

1705に新会長JA1AN厚氏よりあいさつがあり、1706退場された。

1707に、本日で退任される理事の紹介がJARL事務局長よりあり、一役と大
きい拍手で今までの労をねぎらった。

1709から総会シンボルの引継ぎが行われ、北海道地方本部長JA8ATG原さ
んから北陸地方本部長JA9AG吉井さんへ引きつられた。JA9AGさんからは、
「来年5月27日に、富山市でお会いしましょう」とあいさつがあった。

1711に、今回の総会の関係者のほとんどすべてが舞台に上り、JA8MEM上
田さんから閉会あいさつがあり、続いて、実行委員が紹介された。あいさつの中で、
「総会を引き受けたことにより、支部内での人の和が強くなりました」という言葉
に胸を打たれた。1716におぐを終了した。

会場出口で、北海道地方本部長に謝辞とおぐ、労をねぎらい、外へ出た。電車の乗
り場へ歩いていたら、後から声がかかった。JA4AO理事とJA1AYO丹羽理事
である。三人乗れば、ホテルまで、タクシーで行っても、どう高いものにはつくまい
ということになり、途中でJA4CX理事をききとて四人でタクシーへ乗った。タク
シーが発車してすぐ、大相撲の決勝戦があり、車内のラジオでそれを聞いた。

正面の函館山は、本日もスッポリと霧に包まれて三合目位から上は見えない。世界
三大夜景の一つと言われている夜景は、今夜も見ることはできそうにない。

ホテルへ戻って、着替や資料を宅急便にして発送し、夕食に北海道の名物のラーメ
ンを食べようと外食した。雨はやや強くなった。

22日朝函館を離れて帰ることにする。来年の富山総会も、せり出席して、44回連
続出席をはたすことにしよう。

J A 4 Y A B A W A R D V I E W S
de J A 4 X Z R

5月21日は、倉敷クラブの仲間と一緒に春の移動ミーティング。
今年はJARL総会の開催地が函館市なので、移動の目的地としては遠すぎるので、昨年松山からの帰りに素通りして、心残りになっていた「しまなみ海道」を再度訪問することが4月のミーティングで決まっていました。

山陽自動車道、西瀬戸自動車道経由で生口橋を渡り、瀬戸田着が10:25。
最初に訪れた、平山郁夫美術館では『中国訪問25周年記念 平山郁夫 — 中国を描く —』展が開催されていて、タイミングが良かったと喜びました。
というのも私自身、今回特別展で展示されている作品の舞台である中国へ、ゴールデンウィークに出掛けて帰国したばかりなので感銘も一しおでした。
著名な『求法高僧東帰図』はじめ、昭和50年の夏から70回以上に及ぶ画伯の旅での取材の成果を見ることが何よりの収穫でした。

平山郁夫画伯も述べておられるように、中国を歩くと、古い日中の文化交流のあとが見られ中国の厚い歴史と文化を知ることができます。
日本と中国の関係は古く、中国の正史である『三国志』には、239年、洛陽（当時の魏の都）に耶馬台国の女王卑弥呼が使いを送ったことが出ています。

『無錫翠煙』『鎮江』『黄河』『黄河』（宵）『敦煌莫高窟』『楼蘭遺跡』など著名な作品が三つの展示室に並べられておりゆっくりと鑑賞することが出来ました。
そして小品だが『長安の残輝』は、5月3日に西安（長安の現在の地名）の残輝を見たばかりなので、懐かしくじっくり味わいました。
西安は画伯が好んで題材とするシルクロードの起点であり、今回の紀行でもかの玄奘（三蔵法師）はじめ昔の旅人がどんな思いで旅立ち、ここに戻ってきたかを偲ぶ場所で名高い『西の城門』に登り、遙か彼方のシルクロードを遠望いたしました。
この度は足を伸ばすことができず心残りだった『敦煌』『楼蘭』『トルファン』等には、画伯の作品から思いを寄せることができてFBでした。

閑話休題・・・このように今年のG.Wは『BY』へ行っていましたので、無線と一切関わりのない7日間でした。その分、私の周辺は静かだったかもしれません。
実は、中国の内陸部の政府直轄都市で年配の方は記憶しておられる『重慶』に合併の『重慶長安鈴木汽車有限公司』の工場があり、その視察がてら出掛けた次第です。
私にとりましては中国は、第二の故郷ともいえる場所だけに他の方とは違った感慨もありました。実に55年ぶりに中国の大地を踏みました。

私事で恐縮ですが、出発前から話には聞いていましたし、新聞でも紹介されて知ってはいましたが、重慶におけるスズキの車の占拠率の高さには驚かされました。自転車、バイクがなく、自家用車が少ないので、交通手段はバス、トロリーバス、タクシーが主なものであり、そのタクシーが全て赤色のアルト(800^{cc})と黄色のカルタス(1,000^{cc})なので驚く他はありませんでした。百聞は一見にしかずとはまさにこのことで、恐らく世界一のシェアで乗用車だけだと100%に近いものでしょう。

海外旅行は外から日本を見る－考える良いチャンスだと言われていますが、今回は近くて遠い隣国である中国だったので余計考えさせられることが多かったようです。21世紀をリードする国になるだろうと言われていた中国ですが、13億ともいわれる人口の国民の貧富の差は、思った以上に大きいということがよく分かりました。例えば社会保障の面でも福祉でもまだまだであり、病気になっても金が優先で救急車に来て貰ってもまず料金を支払わなければならないし、診断を受けるにも金、薬も金を払わなければ渡してもらえない。・・・つまり中国では病気になれば金と病院にコネがなければギブアップということですよ。

保険制度についても尋ねましたが、聞けば聞くほどこうした面では日本は恵まれているということを感じました。

今年から中国も5月1日のメーデーに始まって7日間のG. Wが実現したせいか、中国でも今回訪問した『西安』『上海』は、国内の人の人気観光地のベストテンにランクされており。私が5月2日、3日に訪れた『西安』では、中国国内からの旅行者の数もピークで、観光の目玉である「兵馬俑坑」「華清池」は大混雑であり、「大雁塔」は64mの最上階まで登ることが出来なかったほどでした。

中国の7連休は、昨年のお慶節の休みに初めて登場し、政府は内需拡大に一定の効果があったとしてメーデーにも応用したとのことですよ。

5月の最高気温と知らされていた27度を超して、西安、重慶では32度にもなる暑さでしたが、全行程、晴天に恵まれて、ありきたりの観光旅行では行く機会のない中国大陸の真ん中にある人口3,000万人の霧の都『重慶』をはじめ、中国最古の都市『西安』、歴史とロマンの地だが、21世紀初頭の三峡ダムの完成をもって水没してしまう天下の絶景である『長江三峡下り』、活気あふれる国際都市『上海』等を訪れて、『新生中国』と『史記』『三国志』の世界を満喫してきました。

また上海では丁度、訪中されていたベルギー皇太子と偶然ですが、同宿するというようなハプニングもありました。

残念なことに『BY』では、簡単にアマチュア無線を運用することが出来ません。それだけが欲求不満でしたので、今回の移動ミーティングで『シトラスパーク瀬戸田』でHFの運用し、『豊田郡瀬戸田町－生口島』をサービスして鬱憤を晴らしました。

倉敷天領夏祭り開幕

夏を彩る恒例の第30回倉敷天領夏祭りが7月29日から2日間の日程で倉敷駅前中央通りと美観地区を中心に開幕する予定です。

夏祭りは、特設会場で倉敷小町コンテストや同地区で露天が開設されます。

一方午後4時から県警音楽隊、市内の小中高校のプラスバンドなど約500人が市中パレードを行ないます。

このほかには倉敷天領太鼓、午後7時からは祭りの最大の出し物「代官ばやし踊り」がスタート、婦人会や子供会、企業グループなど40団体約2,800人が参加し色とりどりの浴衣、団扇を手に山車も加わり総踊りを約3時間にわたって壮大な踊り絵巻が繰り広げられることになっています。

JARL 倉敷クラブ無線局公開運用について

上記開催の倉敷天領夏祭りに当クラブが今年度も下記内容にて参加いたしますので各局ともスケジュールを調整していただき、多数ご参加頂きますようお願いいたします。

記



The map shows the antenna site (indicated by a circle) located near the intersection of the main street and the street leading to the Kurashiki Station Hotel. Landmarks include Kurashiki Station, Kurashiki International Hotel, Kurashiki City Hall, and Kurashiki City Office.

- ◎公開運用場所
御国幼稚園
- ◎公開運用日時
平成12年7月29日(土)
- ◎アンテナ設営時間
9時～11時
- ◎関係者駐車場
西小学校、東小学校
- ◎駐車可能時間
8時30分～23時

アンテナ設営及び公開運用の参加者には、記念品及び弁当を、用意いたしますのでよろしくお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ・連絡先 ⇒ JH4GNE・JA4AJB・JI4GAU

—以上—

◎ お知らせ

★ 末尾に2000年度の当クラブ員名簿を、会計担当経由 庶務受付資料により作成添付しています。

下記の局 会費未納の為、クラブ定款及び内規申し合わせにより前年度名簿より除いています。

記

JH4WBY

◎ JARL会員40年表彰受彰

★ 第42回JARL総会において、当クラブのJA4YU, JA4AJBの両氏は、JARL会員40年の表彰をうけられました。

なお、これまでに、第39回総会でJA4KIさん、第40回総会でJA4LIさんが表彰を受けています。

◎ 官報 QSP

官 報 第2871号

平成12年5月18日 木曜日

○ 郵政省告示第三百二十一号
電波法施行規則(昭和二十五年電波監理委員会規則第十四号)第三十八条第四項の規定により、アマチュア局が、電波法及びこれに基づく命令の集録に代えて備え付けることができる抄録として、平成十二年四月二十七日付けをもって、次の書類を認定した。
この認定の有効期限は、平成十三年六月三十日とする。
平成十二年五月十八日
郵政大臣 前島英三郎
名 称 アマチュア局用電波法令抄録
発行年月日 平成十二年六月十五日
発行所 東京都豊島区果鴨一丁目十四番二号
CQ出版株式会社